

# 学校だより 第10号



～子供が育つ 大人が育つ 家庭・地域とともに育つ～

吹田市立豊津中学校 (06)6384-3275

令和6(2024)年 2月1日発行



## 『備える気持ち』

校長 中西 多恵子

先日、吹田市では一斉の防災訓練が行われました。また、本校でも地震を想定した避難訓練を実施したところです。これまでも2度避難訓練を実施しましたが、今回集合・点呼までの時間がとても早く、生徒たち自身の意識の高まりを感じたところです。その際にお話したことから、今回は抜粋して引用します。

「1月17日は、もう30年近く前のこととなりますが、阪神淡路大震災が起こった日です。もちろんみんなはまだ生まれていません。先生たちの中には、被災を経験した人、学校での対応に苦労した人、いろいろな思いがよみがえってくると思います。そして平成23年3月に起こった東日本大震災、マグニチュード9、津波によるあれほどの被害を見たことはありませんでした。何万人もの人が亡くなり、今なお見つからない方々もいる未曾有の災害です。平成30年6月には大阪北部地震が起こっています。登校時間帯のことでした。そして、本年1月1日、能登半島地震が起こりました。全容はまだまだ解明中で、被害は日に日に大きくなっています。自身の人生の中だけでも、既に4回の大地震が起こっています。今後また起こる、と備える気持ちを常に持っておかなければなりません。この度の地震で被災した中学生が、親元を離れて集団避難する話は、みなさんも報道で知っていると思います。大変なのはもちろんですが、一方で、中学生がとても大切にされているとも感じました。中学生に勉強する機会を保障することが何より重要だと、誰もが考えている証拠だと思います。みなさんは、そのような大事な人たちであり、その人たちを預かる学校の責任

もまた重大です。そのためにも、まずは命を何よりも大切にしてください。」

以上のことを子供たちに伝えたいところです。寒さが厳しい季節となり、被災した家々に雪が積もっています。一刻も早い復旧を望むとともに、日々備える気持ちを大切にしたいと考えます。ホームページには、台風や地震の際の対応について載せていますので、是非再確認をお願いいたします。

## 私立入試

2月10日、11日を中心に私立高校等の入試が行われます。これまで取り組んできたことを当日発揮できるようにがんばってください。残された時間、体調管理を万全に行い試験当日を迎えられるようにしてください。



## 部活動の活躍

### 卓球部 女子

第36回 大阪中学生選抜卓球大会

準優勝 ( )

国際招待大会(全国大会)出場決定

### 卓球部 男子

第36回 大阪中学生選抜卓球大会

準優勝 ( )



卓球部は男女とも3月に行われる近畿大会に出場します。

## もちつき大会

2月4日(日)11:00～ 豊津中学校において、豊一地区青少年対策委員会・豊一地区公民館主催のもちつき大会が開催されます。みなさんの参加お待ちしております。



### 2月行事予定

※SC…スクールカウンセラー相談

	曜	行事予定	昼食	備考
1	木			
2	金			
3	土			
4	日			
5	月	入学説明会		
6	火			
7	水			SC
8	木			
9	金	豊中ウォッチング	3年なし	
10	土	私立高校入試		
11	日	建国記念の日		
12	月	振替休日		
13	火			
14	水			SC
15	木			
16	金			
17	土			
18	日			
19	月			
20	火	公立高校特別選抜入試		
21	水			SC
22	木			
23	金	天皇誕生日		
24	土			
25	日			
26	月	個人懇談(3年)		3年なし
27	火	学年末テスト(1, 2年)		
28	水			
29	木			

# 中学生の主張大会

1月20日(土)に千里市民センター大ホールにて、第41回「中学生の主張」大会が開催されました。本校を代表して、2年生の五百蔵 結衣さんが多くの観客の前で堂々と発表しました。以下、発表内容を掲載します。

## 「人生をより豊かにするために」

近年、インターネットの普及やコロナウイルス蔓延によって、直接的な人との関わりが薄くなってしまった分、SNS を見る時間が増えた人は多いのではないのでしょうか。私もその中の一人です。例えば、スマホを使い休日に過ごしていると、幸せそうな投稿を見かけたことがあります。せっかくの休日なのに何もできなかった、という日に他人の幸せそうな投稿を見て羨ましく、また少し落ち込んでしまうこともありました。

自分と他者を比較して落ち込んでしまうことは、おそらくずっとあったことだと思います。しかし、SNS で簡単に人の私生活を覗けるようになったことで、それらは肥大化しています。その上で私が今回主張したいことは『人生をより豊かにするために』です。先ほどあげた SNS の例でいうと、本人からしたらなんてことのない投稿がつい気になってしまうことに対して、私はそれ以外の幸せに目を向けてほしいということを言いたいです。

例えば、コンビニで買った商品の合計金額がズロ目だった時。例えば、ふと見上げた空が綺麗だったり、道端に花が咲いていた。そういった、日常の何気ない幸せを大切にしてほしいです。お金や体力がいるものには、おそらくそれ相応の楽しさや充実感があるのですが、目的と手段があやふやになったままそれらにしがみついても意味がないです。あくまでそれらは、私たちが幸せな日常を送るための一つの手段にすぎないのです。私が幸せだと感じる基準も、他人が幸せだと感じる基準も人それぞれなのだから、他者の生活を気にして、それに張り合おうとしてもそこに意味はありません。これは SNS が広く使用され受け入れられている今だからこそ言えることであり、そして意識しなければならないことなのです。羨ましいという気持ちは必ずしも悪いというわけではないのですが、それらに自分の感情を支配されるのではなく、コントロールできるようにならなければいけません。

時にはスマホから手を離して自分の好きなことだけをする日を

作ってみるといいでしょう。朝から好きな音楽をかけながら美味しいクッキーを食べたり、思いっきり夜更かして好きな本をたくさん読んでみたり。そういった少しの休息で人は自分が想像するよりもはるかに癒されるのです。自分ひとりで完結する休息も良いですが、友人たちと遊んでより交流を深めるのも一つの手です。普段自分が感じていることなどを友人に共有することでリフレッシュすることができるでしょう。心の調子は、身体の調子と同じくらい大切にしなければいけないものです。

今回の私の主張を聞いて、みなさんはどう感じましたか。おそらく、心当たりがある人は沢山いたと思います。でもそれは悪いことではなく、これから考えていけばいいことです。自分が大切にしたいものとは何かを、自分の感じる幸せとはどういうものか、それらを考え、そして行動に移せたときは、おそらく今のあなたとは違うあなたになっているでしょう。

